



● 広島留学生センター

日本語研修コース



第40期
2005年4月9日 ●

成果発表会
2005年9月9日 ●

目次

1. 日本語の勉強をしたインド人
ウ^ゴアリ^ベッ^キカ^{ョウ}ツウ・カ^ロツ^トウ・ケ^サウ^アテ^ウ (インド)…………… 1
2. 日本の生活
アル^テイ^ヨノ^プリ^ヤテ^イ (インドネシア)…………… 4
3. インドネシアと日本の関係
ア^グス^スイ^ヤリ^ブ・ヒ^ダヤ^ト (インドネシア)……………11
4. 日本の私の生活
ヤ^ハ・ヤ^ハ・パ^テイ^ラン^ナハ^ラグ^ロシ^ヤン^ダル^シヤ^ナ (スリランカ)……………15
5. 日本での生まれ変わり
タ^ン・リ^ザ・カ^スト^ロ (フィリピン)……………18
6. 私のかんじたいんしょうについて
ト^テイ^エン^テイ^ン (ベトナム)……………22
7. わたしのしごとについて
ス^リグ^ナウ^オン^ラツ^サニ^フォン (ラオス)……………25
8. 日本へまいりました
シ^ロワ^ジュ^リー (カナダ)……………28
9. 日本に来てからの私
エ^グハ^ルメ^ヘテ^イ (イラン)……………32
10. 3年振りの西条と私
カ^フラ^マン^ハル^シュ (トルコ)……………36
11. 私の国のげんきょう
カ^ニシ^フラン^シス^コ (ザンビア)……………40
12. 私のしょうげん
イ^レモ^バヨ^イフ^エダ^ヨオ^グン^テイ^メヒ^ン (ナイジェリア)……………45
13. 日本に五か月ぐらい住んでいます
チャ^ン・フ^ォン^アト^リア^ナ・シ^ルビ^ア (ヘル)……………49
14. 6か月間の生活
ニ^ヤム^ファン^トウ^アン (ベトナム)……………56

表紙：チャン・フォン・アトリアナ・シルビア

日本語の勉強をしたインド人

ケサワテ"ヴ"

私はケサワテ"ヴ"ともうします。

今年の春に私はインドから日本へまいりました。春はさくらのはなの時です。その時日本人はさくらのはなを見るのをたのしんでいました。私は初めてさくらのはなを見ました。とてもきれいでした。4月の2週めに日本語けんしゅうコースが始まりました。まずかたかなとひらがなの書き方と読み方は先生がたが教えて下さいました。その時までには春は終わっていました。でもきれいなさくらのはなは心からきえませんでした。

クラスにペルーやカナダやナイジェリアやインドネシアなど色々な国から来た学生がいました。みんなはとてもやさしくてきょうちょうてきです。私はみんなといっしょにした日本語の勉強はとてもよかったと思います。

それでは私の国について少し話します。

インドはアジアにある大きい国です。4000

年いじょうのねぎしをほこる世界でもかす"少
 ない国の一つです。しかし19世紀からイギ
 リスのしょくみんちになりました。多くのあ
 いこくしゃのいのちをぎ"せいにするぶりよく
 にたよらない長いかいほううんどうのあと、
 マハトマ・ガンディーのしどうのもとで1947
 年にインドはどくりつしました。ガンディー
 は国の父といわれます。マハトマ・ガンディー
 は「しんじつのげんり」をしんじました。
 インドはちりてきに南アジアにあります。
 北と北東に中国やネパールがあります。それ
 から北西にパキスタンがあります。ほかのほ
 うがくは海です。インドのじんこうは10おく
 いじょうですから世界のみんしゃしゃぎ"こく
 のなかでいちばん大きいです。インドの色々
 な所で色々な言ばを話します。せんぶで1600
 いじょう言ばがあります。でもせいしきな言
 ばは22あります。今はインドはけいぞいてき
 に世界の中でもいちばん成長している国の一
 つです。こくないそうせいさんの成長は7パ

ーセットです。成長率ものびています。2020年にインドは先進国になるとたいさねています。これで私の国の話を終ります。

先生がた、そしてじおのかたがた、それにホストファミリーのみなさん、いっしょに勉強をしたみなさん、みなさん心から色々とうもありがとうございました。

日本の生活

アルデイヨノ フリヤデイ

みちさま、こんにちは。私は今日本におりません。なぜなら、私は国から家族を連れて来なければなりません。

私は四月五日に日本に来ました。ジャカルタのスカルノハツタ空港から関西空港までJALの飛行機に乗りました。関西空港でJASSOと会って、JASSOにお金をわたさしました。二万五千円でした。そして、新大阪まで日本の電車で初めて乗りました。それで、友達と新大阪から東広島まで新幹線に乗りました。二時間半ぐらいかかりました。東広島で広大の先生と広大の学生と会って、タクシーで国際交流会館にいっしょに来ました。国際交流会館の二階で先生に色々教えてもらいました。一時間ぐらいかかりました。それから、国際交流会館に四か月間住んでいました。ぜんぶとても疲れましたが、幸せでした。

ここから、日本の生活が始まりました。とても難しかったですが、おもしろかったです。英語と日本語を話さなければなりません。英語は大丈夫です。しかし、日本人と日本語を話さなければなりません。そして、私は毎日日本語をたくさん勉強しております。日本語を聞いて、話して、漢字を書いて、読んでおります。とてもたいへんでした。でも、インドネシアの友達がたくさんいます。五十人ぐらいいます。友達は今時々買い物の方を教えてくださいました。それから、漢字を読んで、道を散歩して、色々な問題について勉強しております。買物が一番大切です。イスラム教なので食べられない物や飲めない物がたくさんありますから。そして、たくさん漢字の読み方を勉強しております。とてもたいへんですが楽しいです。

始めて、先生とあってドキドキしましたが、うれしかったです。先生はとても親切な人です。先生に研究室のかぎとコンピュータをい

たがきました。それから、インターネットが
できて、とても楽しくてうれしかったです。
そして、パーティにいっしょに行きました。
初めて、多くの日本人と日本語を話しました。
日本語をなにかか話せませんでしたが、恥
づかしかった感じが楽しかったです。

四月十一日に日本語の授業に始まりました。
日本語の授業は毎日午前九時五十分から午
後四時四十分でした。十二時二十分から一時
二十分まで休みでした。昼休みはご飯を食べ
て、お祈りしました。ご飯は時々食堂または
国際交流会館に行きました。金曜日は授業は
十二時に終わりました。しかし、試験があり
ました。時々、先生と友達といっしょに散歩
しました。土曜日と日曜日は休みでした。休
みには時々散歩したり、買い物したり、バド
ミントンをしたり、テレビを見たりインター
ネットをしたりしました。

初じめの一月日本に住んで、色々とても
難しかったですけれども、日本は平和できれ

いた国です。夢の国のようにです。私はとても
 幸せです。でも、家族に会わなかったです。
 とてもたいたへんです。毎日家族に電話をかけ
 ますから、電話のお金がたくさんかかりまし
 た。授業はとてもおもしろいです。新しい言
 葉がたくさんあります。そして、西条と広島
 市など色々な所へ旅行に行くととても楽しかっ
 たです。西条では鏡山公園や図書館センター
 や広島空港などへ行きました。広島市では原
 爆ドームや博物館などへ行きました。広島市
 は大きい町です。高速道路や地下鉄や交差点
 などがたくさんあります。

ニか月、三か月、四か月がすぐに終わった
 のに、たくさん新しい問題があります。ホ
 ストファミリーへ行くと、マツダへ行くと、
 HADRACHをしました。HADRACHは伝
 説文化です。四か月日本に住んでから、家族
 とぜひ会いたいです。とても懐かしいから
 です。

八月一日に引越しました。それから、郵

便局やコープや広島銀行や市役所などへ教え
 に行つて、色々な物をそろえました。新しい
 アパートはとても便利で広くてきれいです。
 駅やスーパーや小学校などが近いです。でも、
 少し高くて、広大からちょっと遠いです。自
 転車で二十分ぐらいかかります。古いアパー
 トはとても安く、広大から近くて、自転車
 で五分ぐらいかかります。しかし、狭くて、
 駅と小学校在が遠いです。

八月一日から三十日まで夏休みです。しか
 し、宿題がたくさんあって、日本語と専門を
 たくさん勉強しています。宿題が三枚ありま
 す。休みが終わったら大切な試験があるから
 です。八月三十一日と九月一日に大学院の試
 験に入ります。それから、九月二日に日本語
 のテストがあります。とても忙しいです。

季節はインドネシアと日本ではちがいます。
 インドネシアは季節が二つだけあります。雨
 季と乾季です。一年中、温度が三十度です。
 暑いから蒸し暑いからです。しかし、日本では季

節が四つあります。春と夏と秋と冬です。春と秋には少し寒いと思います。夏は暑くてインドネシアと同じです。冬はとても寒くて大変ですが、雪が降るので、とてもおもしろくて楽しめます。インドネシアには雪がないからです。

それに、社会のサービスがとてもおもしろくて便利できれいです。図書館や市役所や入国管理局や郵便局や銀行や公園や空港などへ行った時、とても幸せです。道にはきれいです。トイレもとてもきれいです。水道水を飲むと、日本では大丈夫ですが、インドネシアでは危ないです。とても楽しいです。十年後、インドネシアが日本と同じになるように願っております。

私は今五か月日本に住んでおります。時間がとても早く過ぎます。ユースは終わらなければなりません。でも、五か月日本語を勉強していたのに、私は日本語をぺらぺらでは話さず、聞き取りに少しわかります。そ

こゝで、授業は長く続くように願っております。
。。。。それでは、先生がた、色々どうもあ
りがとうございます。私はぜひ先生と日本語
の勉強ができるように願っております。それ
から、いつも先生とお目にかかりたいです。
。。。。ちりも積もれば山となる。。。。どうもあ
りがとうございます。。。。私は先生がたとみ
なさまが懐かしいです。。。。さよなら。。。。

インドネシアと日本の関係

アグス・シャリフ・ヒダヤト

みなさん、こんにちは。

私は、アグス・シャリフ・ヒダヤトです。
インドネシアから来ました。私の専門は経済
です。

私は国では日本語を勉強したことがありま
せんでした。5か月まえは日本語がぜんぜん
わかりませんでした。「こんにちは」と「も
しもし」と「ほかほかべんとう」だけわかり
ました。たぶんほかほかべんとうはインドネ
シアでいちばん有名な日本の食べ物です。

広島大学で日本語を4か月ぐらい勉強した
あとで、今は少し日本語が話せるようになり
ました。そして少し日本の社会と文化がわか
りました。みなさん、私のスピーチのタイト
ルはインドネシアと日本の関係です。

経済部門でインドネシアと日本はしんみつ
な関係です。貿易の部門では毎年日本への輸
出は15パーセントで日本からの輸入は17, 4

パーセントです。インドネシアからのしゅような輸出はガスと木材とおりものです。インドネシアのしゅような輸入は機械とエレクトロニクスとのりものです。有名なのりものめいからはホンダヤトヨタヤマハなどです。

日本はインドネシアへたくさんの部門で投資しています。インドネシアの政府のデータによると日本からの投資はとても多いそうです。去年は16おく8000万ドルでサウジアラビアについて2ばんめでした。

教育の部門で日本の政府はインドネシア人にしゅようがくぎんをくれます。毎年100人ぐらいのインドネシア人がしゅようがくぎんをもらいます。

日本には、インドネシアの学生のための学生会というものがあります。この学生会のなまえはPPIJ「日本におけるインドネシアの学生会」といいます。かひんは1400人ぐらいいます。PPIJのかつどうは日本人と

日本のだんたいそしきと関係があります。たとえば、広島ではP P I J と H I A 「Hi ro shi ma In do ne si a A s o ci a t i o n」の関係があります。

かんこうの部門で毎年60万人ぐらゐの日本人がインドネシアに旅行をしています。みなさんはインドネシアへ行ったことがありますか。もし行ったことがないなら、来年の夏休みにいっしょに行きませんか。インドネシアにはきれいで便利な所がたくさんあります。もしみなさんのしゅみかにかうよく、またはサーフィンなら、バリヤロムボクは最高です。もしみなさんがダイビングが大好きなら、ケアラワンセリブジャカルタとブナケンスラウェシはとてモリいとこです。それからマゲランジャワトゥンがに世界でいちばん大きいブッダのせいどうがみられます。

日本とインドネシアには、げんざいほかにも関係があります。もしみなさんがインドネシアについてもっとしりたいたら、インドネ

ンアへ行ってください。またはインドネシア
のウェブサイトをみてください。

2年ごとに日本語がもっとじょうずになりました
いです。広島大学をじゅうりょうして、国に
帰ったとき、私の日本語のうりょくと日本の
社会と文化のちしきが日本とインドネシアの
関係をちかづけるのにやくにたつといいとお
します。

先生方とホストファミリーのみねさん、い
ろいろとどうもありがとうございました。

日本の私の生活

ロシアソ・ヤパ

私はロシアソ・ヤパともうもます。スリラソカからじょうほう工学を勉強しに四月四日に日本へまいりました。それから日本に五か月間ぐらゐ住んでいます。子供のときから私はりょうしんとなかよくくらししていましたので、初めの日本の生活はとこもさびしくておずかしかったです。くわえて、日本語が話せませんでしたし、和食はあまり好きではありませんでしたから生活はもろとおずかしかったです。

でも、四月五日に国際交流会館へ行った後で2人のスリラソカの友達に会いました。それからたくさんのおスリラソカの友達に会いましたから日本の生活はすこしずつのたのしくなりました。

そして四月十一日から日本語のじゅぎょうが始まりました。その時、色々な国から来た友達に会いました。インドネシアやインドネ

カナダなどの国からでした。日本語のじゅぎょうで13人の留学生がいました。私たちはいよいよにじゅぎょうで日本語を勉強しました。それで日本語のかなと文法と読むことと発音をならいました。日本の文化の映画も見ました。それは日本語の勉強にとってもやくにたちました。先生方はやさしくてしんせつでした。先生方のおかげで日本語がすこしずつうまくなりました。それで生活もすこしずつやさしくなりました。

しかし、私はやさいだけを食べるので日本の食事はすこしたりへんでした。なぜなら日本で料理をしたことがないので日本でも毎日料理をしななければならなかつたからです。それはかもしろいけいけんです。今、私は色々な料理が上手にのくれるようになりました。

今、私はたくさん友達がいいます。そして料理がごきます。とくに日本語が上手になりましたから、日本の生活は前とくらべて、やさしいです。

先生、いろいろとありがとうございました。
いつかまたお会いしましょう。お元気で。

日本での生まれ変わり

タソ リザ カストロ

私の今日のスピーチの題は「日本での生まれ変わり」です。キリスト教でいう「生まれ変わる」ということをみなさまは聞いたことがあるかもしれませんが。しかし、聞いたことがない方もおられるかもしれません。この「生まれ変わる」ということは肉体的な誕生ではなくて、霊的誕生を意味しています。これは人がイエス・キリストを信じ、自分の救世主として受け入れるときに起こることです。

しかし、今日私はこのタイプの生まれ変わりについて話していません。違うコンテキストの「生まれ変わり」について話をさせていたがきたいと思います。

来る前に、私の心理学者の友達がこう言いました。「リザちゃんは今日本ですべてを子供の目から見るといえます。それは日本で見るとはリザちゃんにとって全部新しいことだからです。」そして、日本に来て本当にその

通りになりましたし、今でもその通りです。

例えば日本で私は自転車に乗ることを初めてならいきました。赤ちゃんが歩くことを学ぶと同様、これは私にとって怖いことで、最初バランスを保つのがなかなか難しかったです。しかし、クラスメートのアドリアナちゃんのおかげで、私はやがて乗れるようになりました。

長い間、母乳ばかりを飲んでから違う食べ物を食べようとしている赤ちゃんと同じように、私は日本食を食べることに挑戦してまわりました。ホストファミリーの家で初めておみやぎを食べたこと、そして食堂やレストランなどで食べた食べ物を今でもよく覚えています。その中のほとんどの物はおいしかったです。

子供が初めて話すことを学ぶと同様、私も初めて日本語で話すことを学んでいます。日本語に初めて出会って、私は面白いことをたくさん体験しました。

授業の最初の日には、私が子供のころから知っている母音の順番である「a, e, i, o, u」が

日本語の「あ、い、う、え、お」と違うことに気づきました。その日は母音の順番を私の頭の中で作り直すのが大変でした。それだけでなく、平仮名と片仮名がしても覚えにくかったです。しかし、先生方の詳しい説明と宿題のおかげで、私はこれらにすでに慣れてきました。

そして、私が習った少しばかりの日本語を日常生活で使うのも面白いです。このための教室は学外の「ユメタウン」教室です。そこで、私は買いたい物のラベルを読もうとしてきました。ある日私は初めて見ていると思った製品のラベルを子供のように読みました。「ヨーグルト」。そしてもう一回読みました。読むことができたと分かったら私は「やった！」と思いました。その勝利で自分に報いるために、ヨーグルトがあまり好きではなかった私はそれを買ってしまいました。

正直に言いますと、これらの体験は少し大変でした。大学を卒業してから小学校に戻る

というような体験でした。しかし、これは全部学ぶことの必要な段階だと思えます。もっとよい大人になるために、人は再び子供になることを恥しがる必要がないと分かった、と思いました。こういう意味で、私は日本で生まれ変わったと思えます。

私のかんじたいんしょうについて

ド・ティエン・ティン

ベトナムからまいりました。ティンともう
します。今年の四月に日本へ来てからやく六
か月間広島大学の国際交流会館に住んでいま
す。広島に住んでから、そんなに長くありま
せんが、その中で私のかんじたいんしょうに
ついてお話ししたいと思ひます。

西条は静かですが、勉強するためにはいい
所だと思ひます。ほかに、日本人はとてもや
さしくて、知らない人にもよく手伝、てもら
いました。私は日本へ来たばかりのころ、チ
ューターがみのまわりのことも手伝、てくれ
ました。その上にホームステイのプログラム
もとても楽しかったです。ホストファミリー
のお宅に泊まったことがあり、日本語を練習
するさかいもありました。それで、日本人の
実際の生活が分かるようになりました。あり
がとうございました。

日本での生活はとても便利でです。スーパー

や自動はんばいきなど"がたくさんあるし、く
うきもきれいだし、食べものもおいしいです。
さいしょ、さしみとな、とうは食べられませ
んでした。なんかいも食べてみて、だんだん
おいしくな、て、今食べられるようになりました。

日本へ来る前にま、たく日本語を話すこと
ができませんでした。留学生センターの先生
方のおかげで、今では少しずつ話せるよう
になりました。先生方はそれぞれたくさんけい
けんをお持ちで、教え方もさまざまですが、
どの先生もとても分かりやすく、おもしろい
じゅぎょうをされました。たまた先生はとて
もユーモアがあり、いつも実例をあげて説明
してくださいました。ふかみ先生はえをかく
のがお上手で、教え方もとても分かりやすく
て、おもしろかったです。ごとう先生のじゅ
ぎょうのとき、会話の練習をさせて、『ヤン
さん』というえい"を見せてくださ、て、と
てもおもしろかったです。さとう先生はぶん

ほうの教え方はとても分かりやすく、日本
 じょうもよく教えてくださいました。いま
 いし先生は日本文化や日本人についてのえい
 がを見せてくださって、とてもおもしろかっ
 たです。いしざわ先生ともりい先生のじゅぎ
 ようは生活のための会話を練習するきかいか
 ありましたので、とてもやくにたちました。
 日本語研修コースいがいは、工学部の先生も
 とてもやさしくて、専門用語を教えてくださ
 いました。先生方にはかんしゃのきもちでい
 っぱいです。どうもありがとうございました。

ところで、私の国、ベトナムについてごし
 ょうがいします。ベトナムのきせつは日本と
 だいたい同じですが、ほとんど雪がふりませ
 んので、今年の冬のはじめに雪が見られるの
 をきたいしています。ベトナムは小さいです
 がきれいなところがたくさんあるし、料理も
 おいしいし、ねだんもやすいですからみなさ
 んぜひ来てください。

どうもありがとうございました。

わたしのしごとについて

スリヤウオン・ラトウサニフオン

わたしのふまねは、スリヤウオン・ラトウサニフオンです。わたしは、ラオスから来ました。ラオスはちいさい国です。そして、とてもへいわな国です。わたしは、ラオスこくりつだいがくではたばらいていました。このだいがくは、ラオスでいちばんおおきいだいがくです。しゆと、ビエンチヤにあります。たつのがくぶががあります。わたしは、ぶんがくぶのれいごがっこうではたばらいていました。2000人の学生がいます。れいごがっこうでは、ふつうコースととくべつコースがあります。わたしは、ふつうコースでもとくべつコースでもおしえていました。とくべつコースは、よるにじゅうよろおこみわれていきます。学生たちは、車、バイク、バス、トゥクトゥク、ジャンボ-ふどで、がっこうにきます。ラオスには、でんしゃがありません。がっこうまで20から30ぶんぐらいたります。しかし、

わたしは5ふんいないでがっこうにこられま
す。わたしのうちは、だいがくのそばにある
がらです。とてもべんりです。えいごがっご
でおしえるのはとてもたいへんですが、とて
もおもしろいです。なげふら、じぶんのちし
きをがくせいのにつたえることと、まいとし、
あたらしい学生たちにあうきがいがあるが
らです。

わたしは、このしごとをたのしくしていま
した。わたしは、にほんにりゅうがくするき
がいがえられたとき、とてもうれしがつたで
す。わたしは、IDECのきょういくがいは
つけりがくコースでけんきゅうします。それ
は、ラオスの学生たちのえいごきょういくの
レベルについてきょうさするためです。わた
しはこのきょうさでラオスこくりつだいがくの
えいごがっごの学生たちのえいごのしつに
ついてしらべます。学生たちがよくべんきょう
するためには、どんなもんたいがいがあるのぞ
しきょうが。このきょうさでえいごがせんもん

の学生だけでなく、わたしの国の大学せんたいのれいごのレベルがたかくなつてほしいとおもっています。じぶんも、てまも、おがりますが、がんばろうとおもっています。

わたしはにほんごとせんもんのリょうほうがべんきょうできるとおもいます。さいごにしょうがくせんをくたさつた日本せいふにがんしゃします。日本語のべんきょうはむずかしいですが、おもしろいです。にほんにりゅうがくして、さまざまふごをべんきょうし、じぶんをたづめられるからです。しょうらい、ほごくにがえつて、せんせいとして、ほごくのはつてんにこうけんしたいとおもいます。

どうもありがとうとうござります。

日本へまいりました

ジュリ・シロワ

私はジュリ・シロワともうします。カナダからまいりました。どうぞよろしくおねがいします。

今日で集中コースも終わりになります。それで日本に来てからの私のいんしょうをみなさんに話したいともいます。広大へ来てからの生活はとても楽しいですが、とても忙しいです。毎日朝早くから夕方まで授業があります。そしてしゃくたいもたくさんあります。さらに明日の授業のよしゅうもしなければなりません。I D E C の私の友人はみんな朝早くから夜おそくまで研究室で研究しているのをよく見かけます。

この事はたぶん日本人にと、てはふつうの事かもしれませんが、私にと、ては初めてのけいけんで少しおどろきました。ですから、日本人と話したりする機会がとても少ないという事です。これは本当にざんねんなことで

す。

ですが、これまで私が旅行した国々とくらべて日本での生活にそれほどカルチャーショックは感じではいけません。たぶん人において日本での生活はカナダの生活とあまりちがいが無いからです。それはカナダも日本もとても安全で、しぜんがまたかなこと、外国人にたいしてオープンであるということ、つまりとてもすみやすいということですが。しかし、カナダから来た私にとって、とてもショックだったことはすべてのものが狭い小さいということでした。車、アパートの部屋、かぐ、そしてくつ。これは特に私にとってほんのくなくなものでした。

いっぽうで日本に来て多くのカナダ人が思っているまちがった日本に気づきました。たとえば、多くのカナダ人は、日本人は毎日すしを食べると思っています。ですから、私のカナダにいる友人はいつも私にすしはどうですかと聞きます。

それからカナダ人は日本はハイテクの国だ
 と思いこんでいます。ですから、カナダ人は
 大きなきかいやロボットがどこにもあると
 思っています。

そして、日本人の大半はサラリーマンだと思
 っています。

さらに多くのカナダ人女性は小泉首相はカッ
 コいいかハンサムと言っています。多くの
 日本人女性はこれをきくと『ええ。そう？』
 か『あれ〜？』となります。

いじょうのように私たちカナダ人は日本に
 ついてまちがっていかいしていることがあり
 ます。そして、日本人もカナダについてまち
 がってりかいていいるぶぶんがあります。日
 本人はカナダでは英語だけが話されていると
 思っています。じっさいはぜんカナダ人の2
 5%がフランス語を話します。そして、多
 数のカナダ人はナイアガラ滝のたきを見たことが
 ありません。

私は今日本にいることをとてもしあわせに

感じています。日本へ来て勉強するチャンス
をくれた方々にかんしゃします。そして、こ
のしゃうちょうコースでオギャことができま
した。おせれになった先生がた、そして私の
クラスのクラスメートにありがとうをいいた
いです。

みなさん本当にありがとうございました。

日本に来てからの私

メヘディ・エグバル

皆さんこんにちは。

私はメヘディです。イランから来ました。

最初に、少し自国の紹介をしたいと思えます。イランは中近東に位置して、天然資源が非常に多い国です。日本のように四季があります。北の方では、雨がたくさん降り、寒くてオーバーが必要なとき、南の方では泳げるほど暑いというような国です。イランの食べ物はおいしくて、世界でよく知られているのは、最高級キャビアとピスタチオです。イランにはない日本の食べ物の例を挙げると、のりとお茶です。

おそらく、皆さんは「ペルシャ」という言葉を聞いたことがあると思います。ペルシャというのは、イランの昔の名前で、現在も日本で「ペルシャじゅうたん」、「ペルシャねこ」の形で使われています。ですが、イランで話されている言葉は、イラン語ではなく

、ペルシャ語です。

私の出身地はマッシュハドで、イランの東北にあります。6年前に勉強のために首都、テヘランに引越ししました。私の専攻は電気工学です。大学院をそつぎょうしてから、電気会社で働き始めましたが、私にはまだ勉強したいという気持ちがありましたから、仕事をやめて留学のことをがんがえるようになりました。そして、日本に留学することにしました。日本を選んだ理由は、電気工学の面で世界で有名だし、日本の文化にもふれてみたかったからです。

今、日本での生活にとっても満足しています。だれか周りの人に日本について聞かれたら、日本は先進国で、緑が多くて見どころもいっぱいあるよと答えると思います。そして、日本人は親切で、けんきょうな民族だと思います。日本の料理は何でも口に合います。特にえびてんぷらが大好きです。

私は、去年、日本に来る前に少しだけ日本

語の勉強をして、ひらがなとカタカナは、なんとか読んだり書いたりできるようになりしました。しかし日本に来たばかりのときは漢字はまったく読めなくて、簡単な挨拶もできませんでした。日本へ来て5ヶ月経った今の私は、広島大学留学生センターの先生方のおかげで、なんとか簡単な作文は書けるようになって、日常会話もある程度通じます。だからこの場を借りて、先生方にがんしゃしたいと強く思っています。

ここで少し面白い話をしたいと思います。イランのテレビで放送されているアニメのほとんどは日本のものです。私は子供のころからアニメを見ていました。その最後のツーンの画面の下に、三つの文字が出ていました。私はそのとき意味がわかりませんでしたがこの三つの文字を見たら、「じゃ、来週もこの時間にこのアニメが放送される」というように解釈していました。その三つの文字は「つづく」ということばでした。もちろん今は意

味がわかります。

最後に、今までいろいろお世話してくださった先生方とホストファミリーの森田さんに心からかんしゃします。ありがとうございました。

ごせいちょうありがとうございました。

3年振りの西条で私

バルシュ・カフランマン

皆さんこんにちは。

名前はバルシュ・カフランマンと申します。

生まれはブルガリアで、トルコ育ちです。実は、トルコから西条に来たのは初めてではありません。4年前に初めて研修生として1週間ぐらいひろしま国際プラザに参りまして、それから、広島大学の留学生センターで日本語・日本文化研修生として1年間勉強し、こちらの皆様は大変お世話になりました。それで、このスピーチにあたって、当時いろいろ指導してくださった浮田先生を始め留学生センターの皆様にお礼を申し上げます。

私はいつも里帰りと言っておりますが、また今回もこちらに戻ってまいりましたのは、日本語・日本文化研修生の時こちらの日常生活や勉強に非常に満足したからです。

さて、このスピーチは大学院入学試験の勉強をしている中で作ったものだから、その

試験のことしか考えられなかったのです。それで皆様に面白く聞いていただけような話
が思い浮かびませんでした。が、簡単に、3年
前の西条と今の西条、また広島大学で変わっ
たなあと感じたことについてお話をさせてい
ただきたいと思います。

皆さん！いかがでしょうか。3年前と比べ
ると、何か変わっていませんかでしょうか。実
は、私の目から見ると、それほど変わって
いません。このキャンパスでは、3年前になか
たさたけホールや情報メディアセンターが
でき、留学生課が留学交流グループになっ
ています。それから、学食が前より高くなり、
また灰皿、つまり喫煙所が減っていきよう
です。そして、西条の様子について言います
と、ハイパーマーケットがゆめタウンとなり、
駅の近くにボールボールビルズができいま
す。また、コンビニエンスストアも行くつ
もりもないパチンコ屋が増えていきよう
です。それに3年前の行きつけの飲み屋が潰

れてしまい、そばでお酒を始め物価が少し高くな、てきたぐらいです。つまり、大した変化はないようです。

むしろ、変わ、ているのは私自身ではないかと思っています。もちろん私自身は前の時も少し変わり者でしたし、今でも自分のそういう変わ、ているところには変わりありませんが、やはり自分の意識が前に比べると少し変わ、てきたような気がします。前の私はいわゆる遊学生でしたので、日本での1年の遊学生生活をエンジョイしなければいけないという気持ちでいましたし、勉強は自分自身だけのためにすればいいという意識を持、ていました。

トルコに帰、て大学を卒業してから2004年に同じ大学の日本語教育学科に助手として採用されました。今回の勉強が終わ、てまたトルコに帰、たら、母校で日本語を教えることにな、ております。そういうわけで、今度の勉強は自分自身のためだけではなく、他の人のためにもならなければなりません。それで、

文部科学省によ、て私に与えられたこの貴重なチャンスを通して、日本語と日本のことをさらに勉強し、できれば、博士課程まで進んで、将来こちらで学んだことをトルコで活かしたいと思、ております。将来トルコにおける日本語教育に少しでも貢献できれば、私にと、てこれほど嬉しいことはありません。そのために、皆さんと一緒に西条でがんばりたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。ではこれでスピーチを終わらせていただきます。

私の国のげんきょう

フランシスコ・カニンジ

私はみなさんに私の国のことを話したいです。私はガンビアから来ました。この国はアフリカの南にあります。日本よりガンビアのほうが大きくてほとんどの人が山がとどろくとどろろにあります。どくりつかが今まで、ガンビアは世人をうたげいけんして世人でしたのでとてもへいわな国です。

ガンビアのしょしょくは「ソシマ」といいます。「ソシマ」はとうもろこしのこががつくられていて、おがすと食べます。「ソシマ」はとてもおいしいです。私のホストファミリーは「ソシマ」を食べたことがないのでかれがはそれをしょうめいできると思います。日本に来てから、私は「ソシマ」がおいしいです。

ガンビアはまずしいのにたくさんのおいしさをたてんねんしげんがあります。こうだいでひよくたてちていりいりたこうぼつと川が。

あります。たくさんのお世いのようぶつも
 います。川の中で、ルアングァヤカフエヤザン
 ベジヤルアプラガがおおきいです。これらの川
 によってよこるよこるにたくさんのお世い
 があります。ザンビアで、ヴィクトリアのお世い
 いちばんきれいです。じつはお世いの7分の
 5のうちヴィクトリアのお世いがあります。こ
 のお世いはたくさんのいろいろな外国からリ
 ンゴキヤクをひきつけます。

ザンビアはいろいろなお世いのようぶつが
 あります。お世いのようぶつニウエンガ19か
 らあります。ここにはたくさんのお世い、う
 やライオン、ゾウ、サイ、ひょう、キリン、
 などがあります。それを見るのはとても
 楽しいです。

その上、ザンビアには7のしゅうぞくがあり、
 たくさんのゆたかなでんとうてきねきしきが
 あります。毎年、これらのお世いがおこな
 われています。でんとうてきねきしきではク
 オソボカヤウムソボコのお世いいちばん

うぬいです。これらのぎしきはいろいろの外国からたくさんの人が見にきます。見る人は二うの人をさせるようです。それに、アフリカのてんねんしげんのおおくはこの国にあるので、ザンビアは「リアルアフリカ」とよばれます。そして、私は国の人を二うをせんでんするたためにきたのではないのですが、私はみなさんにザンビアをほうも人する二うをおすすぬします。みなさんを二うがれさせませ人。

いろいろの二う(じ)つがあるので、たくさんのおうぎゅうのつどうがあります。二う(じ)つで、どうがいちば人ほりだされます。二うはいろいろの国にゆしゅうつされています。日本はザンビアのどうがいちば人おおく買います。日本はどうをかうだけではないたくさんのかいはつのプロジェクトをしています。今は学校や病院をたてていますが、われらはたくさんザンビア人のやくにたっています。ザンビア人をたいひょうして、私は日本の人を

ちにかんしゃしたいです。

私はみなさんにたくさんのおいザンビアの物をしょうがいしましたが、ザンビアには大きい間店もあります。ひんこんやアイスです。たくさんの子供にりょうしんがいません。そのけっか、ストリート・キルドレゾがうまれるのです。

さいごに、私は、しんせうなホストファミリーにかんしゃしたいです。かれがは私に日本語をたくさんおしえてくれます。私は日本語をクラスでならうだけではなくホストファミリーからもならうています。かれがはいろいろなおしえ方をつかっています。私にメールをくれるたびにいつも日本語で二たえるようにようきゅうします。それは私にもっと日本語をならわせるだけではなくれんしゅうさせるためです。かれがは私をいろいろたよ二るへかん二うにつれていってくれました。二れがのりょうしんは日本語をおしえてくれたり、そしておもしろかっただけではなく、げんきをつけてくれました。

さがにはじめは日本のりょうりは好きではな
 がったですが、かれが私にいろいそなりょ
 うりを食べさせ^てただけではなく、作り方を
 教えてくれます。今は広島スタイルのおニ
 のみかきを作れると思えます。きょうニさん、ほ
 んとうにありがとうございました。

そして、私はクラスメイトに言いたいです。
 これが私たちはいろいそな^りへ入って
 いくので、わたしたちはあまり会えないでし
 ょう。しかし、私たちのゆうじょうをたもち
 ましょう。

みなさんに神のしくみをのります。
 ありがとうございました。

私の (よ)らげん

オヴ... メ... イレモバヨ

わたしは イレモバヨと申します。私の国はナイジェリアです。ナイジェリアは西アフリカにあります。東にはカメルーンが、南には大西洋が、北にはコンゴールが、西にはベナンがあります。

ナイジェリアではたべもののタイプはばしや、しやぞくや、しやうきょうによつてちがいます。しやうなぶぞくはほくぶのハウサぞくと南西のヨルバぞくととうぶのイボぞくです。しやうまりのぶぞくはるごらああります。

なぶ世のぶととうぶのぶぞくはキリスト教と申します。かれらはすべてのにくとたべられます。しやしよくはエヤニやエバやフーフーとい、たべものです。これらのしよくはやさいのヌーブとい、しよたべます。

ほくぶのぶぞくはイスラム教と申します。

かれらはツマヤク又といつたやからかいたべ
ものがまじです。

ナイジェリアのしゅようなとしにはせいよ
うあつちのよりのレストランがあります。ちゆ
うかレストランやイタリアンレストランや日
本レストランなどです。

日本に来る前には私はくにで日本の食べ物
ぜんぜんたべませんでした。でもナイジェリ
アですこし日本のたべものをしていました。

はしものつらのがわかつたです。ナイジ
ェリアではごはんとまねとやハイモとパンと
イヤとエバとコーフーをたくさんたべてい
ました。これらにくわえて、マンゴやりんご
やパイナップルとい、たくさんものをたべまし
た。わたしの国とくらべてこれらのくだもの
の値段はとても高いです。

そして日本へ来ましたか、マクドナルドで
たべました。時々わめ夕ウでポテトチップ
スと鳥肉をたべました。少ししか菓物をがい
ませんでした。なぜならばとても高いと思

たからです。

わたしが×いしょに日本のたべものをたべたのは、フラワーフェスティバルのときでした。わたしのホストファミリーからのいろいろが日本のたべものをもらいました。すしや×しみやいかやえびやとうりやおこのみや×などで食べました。

それから日本の食べ物が好きになりました。広島風のおこのみや×がだい好きです。あついと×がおいしいです。そしてまのしゅうおこのみや×を食べます。

りんごは、×いさんです。「いいものをたべて、しっかりはたらいて、たくさんねましよう」とホストファミリーがいました。わたしもそうおもいます。

わたしたちの先生はし、かりはたらいて、たくさん日本語をおしえてくださいました。×なさんもと"うま"いいものをたべて、し、かりはたらいて、たくさんねてください。

先生、ホストファミリーの×なさん、い、

4

しよに日本語を勉強したみなさん、いろいろ
とありがとうございました。

日本に五か月ぐらい住んでいます
チャン・フォン・アドリアナ・シルビア

日本で勉強する主な理由は、まず、私は日本の観念の美と完成にいつも魅了されています。この事実は日本の製品ぜんぶにみえます。つぎに、日本はリサイクルと環境意識のリーダーです。そして、私の専門はエコデザインですので、日本に勉強しに来たことは大切です。そして、日本語を勉強したり、祖母の母国を知ったりします。もっと一般的には第二次世界大戦のあとで、日本は速く発展しています。だから、私の国の現代化のためにここでたくさんものが習えると思います。

日本に来ることははじめこそ、面白い経験と冒険でした。まず、「距離」。「ちょっと遠い国」と思いました。本当に遠い国ですから、34時間ぐらいよりもっとかかりました。とても長く、つがれた旅行でした。つぎに「違い」。なぜなら、日本の文化や天気や生

活習慣などペルーと完全に反対ですから、いろいろなものがちがいます。たとえば、ペルーでは車は右を走ります。そして、運転する人の側は左ですから、はじめの一週間はとてもまごつきました。

本当に違うのは手洗いです。ごも、むずかしそうなのに便利です。アパートもちがいます。小さくて、狭いですが、だいじょうぶです。そして、「日本料理はおいしくない」とほとんど外国の友達は言いました。しかし、私は日本料理はとてもおいしいと思います。とくに和がしです。これは今私の体重がしょうめいしてきます。

初めは難しいですが順応は問題ではありません。日本人はとても親切な人ですから、生活順応をかんたんにしてくれます。このように日本は安全で自由で人権などが比較的によく尊重された国です。女性の夜の一人歩きなどもあまり危なくないです。さらに、交通は便利ですが、時々はじめこの人にはちょっと複

雑です。

それども、自転車の使用はとても便利で、安全で、健康です。ペルーでは、毎日の交通に、あまり自転車を使いませんでした。

ところで、天気は、だいたい大変です。とくに、梅雨と夏は本当に違います。母国で少ししか、雨がふりませんから、傘をぜんぜん使いません。ここではいつも雨の中でおぶぬぬになります。さらに、東広島のほうが夏が暑いのです。私は溶けそうです。すごいことは、とても暑いのに、女の人には長そでのブラウスを着ておぶくろをします。彼女たちは日の光に気をつけるからです。私もや、こみました。でもできません。夏が大変なら、冬は想像できません。その上、ペルーにはぜんぜん台風がありません。太平洋高気圧があるから、不可能です。地震もあまりありません、だから私はそんな自然現象の経験がぜんぜんありません。だから、家に帰るまで、経験したくないです。

気味の悪いのは大きい虫です。とくにせみのこえはうるさいですが、すぐになれることです。それでも、私の部屋に入るとき、虫にいらいらさせられるから、神経質になります。結果として、広島大学国際交流会館の六階の電気掃除機の中は虫でいっぱいになるらしいです。

日本に来る前は日本語の勉強はとこもむずかしいだろうと思いました。そして、今もそう思っています。でも、不可能な目標ではありません。日本語で専門の勉強をしなればなりませんのでがんばらなければなりません。しかも、このような状況は私によ、とよいことだと思えます。

今まで、この国で少しの経験しかありませんが、好きです。たとえば、たくさん親切な人を見つけられました。私の新しい友達によく手伝ってもらいます。その上、私の広島のホテルファミリーはとこも面白い人です。意外なことに、お母さんはすばらしいスペイン

語を話します。

本当に、エキストラとして映画に出ること
も予期しなか、たことびす。友達とたくさん
立っていなければなりませんごしたから、と
こもつかれました。ごも、楽しかったごす。
有名になるための五秒は大変ごすね。もうい
ちごは、ぜったいごしません。

さらに、ジャパンテントと言う国際イベン
トび石川県に行きました。そこでたくさん
の留学生やホストファミリーに会ったり、ホーム
ステイしたりしました。そして、私の日本文
化の知識も増えました。そして、世界の多く
の人の視点から、日本の新しい姿が見えまし

ジャパンテントはとても面白くて、楽しか
たごす。そして、ホストファミリーは親切に
してくれて、本当に感動しました。ホームス
テイの経験び日本の文化に関する理解もより
一層深くなりました。お世話になったファミ
リ-に感謝の意を表したいごす。これから
もよろしくお願ひします。このイベントを通じ

乙、新しい友達ができ、たくさんの方を見学し、本当に勉強になりました。これらの収穫はきっと私のこれからの勉強にも役に立つと思います。

最後に、日本語の授業は役に立つので、私はうれしいです。先生は面白くて、よいです。いつも手伝ってくださいました。さらに、日本にいろいろな国の友達がいます。日本の文化と社会の深い理解のために友達と旅行する、そして、日本人といっしょになにかをすることは勉強するのと同じように大切なと思います。いい環境に囲まれて、日本に住んでいます。これからも楽しみます。

このごろ、多くの留学生が日本に来ています。日本の政治の努力によって安全な環境が創造され、いろいろな国の留学生が日本で勉強できるのだと思います。日本に感謝したいと思います。私の日本での勉強の経験を活かして、ペルーと日本の友好的な関係を助長するために私はやくに立ちたいと思います。

みなさん、若者として、かけがえのなり時間を大切にしましょう。自分のために高い目標を置きましょう。そして、留学生として、意義のある時間を使いましょう。

みなさん、いろいろお世話になりました。

6か月間の生活

ニヤン・フィン・トゥアン

私はTUANです。ベトナム人です。私の専門はかいしゃのかんりです。私は四月五日に日本へまいりました。私はIDECで専門を勉強します。でもIDECの勉強のまえ、6か月間留学生センターの日本語しゅうちゅうコースで勉強しなければなりませんでした。今日はこのコースのしゅうりょうしきですか、私は日本の生活についてかんがえたことがあります。

まず、私は西条の町のかんきょうについていいたいです。このかんきょうはしずかです。これは勉強にとってもてきしています。ふんいきはしんせんです。これはけんこうにいいです。私の国でくらしただところとちがうのに、私はここでくらすのが大好きです。

にはんめに、私はい、はんときに日本での、そして特に西条での生活すいじゅんについてはなします。ここでの生活すいじゅんのほう

が、なんでも私の国の上りたかいです。さいしよはここでも父ものをかうとき、私は私の国のおなじものとねだんをくらべました。でも、いま私はそれをしませんが。なぜなら、私はだんだん日本の生活になれたからです。そして日本せいふからのしよがかくきんで私の生活ができるからです。

さんばんめは日本のたべものです。このことについて、私はほんとうのことをいおなければなりません。日本のたべものは私のこのみにてきしていません。私はすしとさしみが好きではありません。私はうどんとてんぷらだけが好きです。でも、私は日本のたべものがあんなでよいせいとみとめなければなりません。だから、いままで、私のたいいゆはろき口をえました。

たんばんめは日本のアルコールです。私はアルコールが大好きです。私はおさけをのみました。でも、私はまんじくしませんでした。なぜなら、おさけはかるいからです。

ごはんめは日本のスポーツです。スポーツは私のしゅみです。私はサッカーとピンポンとバドミントンが好きです。その父がサッカーがいちばん好きです。私はテレビでサッカーがみたいです。しかし、日本へきてから、あまりみません。なぜなら、たんにサッカーは日本ではホビユラーではないので。やきゅうがいちばんゆめいなスポーツです。私は広島市でやきゅうのしあいをみました。それから、私はどうして日本人はやきゅうが大好きかわかりました。すこししかルールがしらないのに、このスポーツはとてもおもしろいとおもいます。ほかにすまうとけんどうはゆめいです。これは日本のとくちゅうとせいしんとぶんがをあらわします。私はも、とこれらのスポーツをりかいたいです。なぜなら私は日本のぶんがをすばらしいとおもっています。

さいごに日本のけしきについては、はなすことはできません。私は日本であまりりよこ

うしていませんか、日本にはきれいでロマンチックなところがあるとおもいます。西条だけでもきれいなところがたくさんあって、とおいところについてはいわずもかたです。しかし、私の国とくらべて、きれいなところのカップルが少ないのがふしぎです。

私はもっと日本の生活についてはなしたいです。でも私の日本語しゅうちゅうコースがおわったのに、私はもっと勉強したいです。私はもっと日本のぶんかがわかりたいです。

ごせいちょうありがとうございます。